

日本ユニシス株式会社

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL 03-5546-4111 (大代表)
<http://www.unisys.co.jp/>



ICTが人と
社会に
できること
2011



VOC (揮発性有機化合物) 成分ゼロの100%植物油のインクおよびFSC認証用紙を使用し、印刷工程で有害廃液を出さない「水なし印刷方式」を採用しています。

目次

緊急報告	
東日本大震災への日本ユニシスの対応	3
お客さまへの対応	5
被災地への支援	7
役員メッセージ	9
<hr/>	
2010年度CSR活動ハイライト	11
<hr/>	
重要課題I	
ワークスタイル変革	13
テレワークやサーバ統合などを推進しより働きやすい職場を追求	13
「ユニシス研究会」の活動	14
営業マネジメント職の座談会	15
役員メッセージ	18
<hr/>	
重要課題II	
資源・エネルギー問題への対応	19
ICTを活用して、電力の需給を予測・コントロールする「スマートコミュニティ」を実現	19
電気自動車の普及をめざして	22
お客さま事例:中日本高速道路(株)様	23
<hr/>	
重要課題III	
ダイバーシティ推進	25
日本ユニシスグループで初となる盲導犬を受け入れ	25
さまざまなライフステージで安心して働き続けられるように	27
<hr/>	
重要課題IV	
地域社会との共生	29
“地域経済の活性化”をICTで支援	29
お客さま事例:(株)山梨中央銀行様	29
地域とのつながりを大切にするとともに暮らしやすい地域社会をICTで実現	33
<hr/>	
昨年の報告書(ICTが人と社会にできること2010)に対する評価/日本ユニシスグループCSR活動への評価	35
ステークホルダーからの期待・要望	36
社長インタビュー	37
日本ユニシスグループについて	38

編集方針

本報告書では、「読みやすい、わかりやすい、読んでみたい」を編集方針とし、多くのステークホルダーのみなさまに読んでいただける報告書を目標に編集しています。具体的には、2010年版までと同じく、データや文章の解析ソフトウェアである当社の「MiningPro21®(マイニングプロ21)」を使用し、より平易な文章の目安として、中学3年生の教科書で使用されている語句の使用率を80%以上(2011年版の使用率は約81%)とすることを目標としています。また、専門的な用語については、各ページの注釈にて意味を掲載しています。

今回の報告書でも、ステークホルダーのみなさまからさらに共感いただける内容をめざし、多岐にわたる日本ユニシスグループのCSR活動の取り組みのなかから、「社会課題の解決」の視点でとくに注力する活動についてまとめました。また、「CSRリレートーク(P.11~36)」コーナーにおいては、CSR活動の主体であるグループ各社社員の声をリレー形式で掲載しています。

報告書概要

対象期間

本報告書は、原則として2010年度(2010年4月1日~2011年3月31日)を対象としていますが、過年度の活動や2011年度の状況についても必要に応じて掲載しています。

対象範囲

日本ユニシスおよび日本ユニシスグループ会社(計26社*)を対象としています。ただし、対象企業すべての情報を網羅しているわけではなく、各社の主要な活動を中心に掲載しています。*詳細は、P.38をご覧ください。

対象読者

お客さまと社員をはじめ、地域社会、株主・投資家のみなさま、取引先、NPO(非営利団体)、教育機関など、日本ユニシスグループのすべてのステークホルダーの方々を想定しています。

次回発行予定

次回の発行は2012年7月を予定しています。

報告書に関するお問合せ先

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1
TEL 03-5546-4111(大代表)
<http://www.unisys.co.jp/csr/>
「CSRお問合せ」をご利用ください。



表紙について

表紙の写真は、日本ユニシスグループの新入社員です。2011年度は、総勢123名の若き力が日本ユニシスグループの一員となりました。今回は、2011年3月11日に起きた東日本大震災からの復興への願いも込め、新入社員が輪になって手を結び合うことで、日本ユニシスグループと社会とのつながり、ICTが社会に対してできることなどを表現しました。

日本ユニシスグループのCSR

インターネットや携帯電話が普及した現代社会において、「ICT(Information and Communication Technology:情報通信技術)」は、日々の生活に欠かせない社会基盤となっています。日本ユニシスグループは、CSR活動のスローガンとして「ICTが人と社会にできること」を掲げ、事業活動を通じたさまざまな形での情報化社会への貢献をめざしてだけでなく、地域社会や地球環境に向けた取り組みにおいてもICT企業としての特徴を活かした活動を推進しています。



日本ユニシスグループのCSR推進コンセプト

信頼される企業活動
(ICTが人と社会にできること)

社員
(共感・参画)

お客さま
(共感・満足)

社会

環境

経済

